

公益財団法人 福岡アジア都市研究所 都市政策資料室

URC資料室だより NO. 94 平成28年6月号

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-10-1 福岡市役所北別館 6 階
TEL : 092-733-5707 e-mail : library@urc.or.jp

福岡アジア都市研究所は、
福岡市を中心に産学官が協力
して設立した研究機関です

タイトルバック：琴性根氏撮影

目次

◆URC資料室ニュース

平成 28 年度 専門図書館協議会全国研究集会で発表・・・1

◆URCニュース

①平成 28 年度 市民研究員を募集中・・・・・・・・・・1

②2016 年度「アジア都市景観賞」案件募集中・・・・・・・・1

③研究紀要『都市政策研究 第 18 号』論文募集中・・・・2

◆今月のおすすめ

①URC 報告書 2 冊

『アジアの先進モデル都市・福岡のまちづくり』・・・・2

『福岡市におけるアジアビジネス支援政策に関する研究
(上)』・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

◆URC メディア紹介情報・・・・・・・・・・3

◆「資料速報 平成 28 年 5 月受入分 (抜粋)」・・・・4

◆URC資料室ニュース

平成28年度 専門図書館協議会 全国研究集会 分科会で発表します！

このたび、平成 28 年 6 月 24 日金曜日に、東京ウィメンズプラザで行われる専門図書館協議会「平成 28 年度全国研究集会」第 6 分科会「まちづくりと専門図書館」で、当資料室の事例を発表させていただくことになりました。

この企画は、分科会で司会を務められる後藤・安田記念東京都市研究所市政専門図書館の田村さんが、数年にわたって暖められていた「専門図書館の三都物語ー東京・名古屋・福岡」の企画で、ようやく実現することができました。

◆URCニュース

①平成28年度の市民研究員を募集しています。

6 月 10 日まで、「さらなるグローバル化時代に向けての福岡市のまちづくり」をテーマに、市民研究員を募集します。興味・関心をお持ちの方は、ぜひご応募ください。また、皆様のご家族や友人・知人の方にも、ご案内をお願いします。

「市民の皆様が、日頃、感じ、考えておられる、(1) 成長するアジア地域の需要を取り込むアジアビジネスのあり方、あるいは (2) 国際都市としての各種都市施設 (インフラ) 整備のあり方、(3) 外国人にとっても住みやすい多文化共生型社会の実現方法など、新たな段階に向けたグローバルな都市政策について研究したいとお考えの方を市民研究員としてお迎えすることといたし

数年前から企画段階でのお話を伺いながら、「面白そうですね～」とか、「この年になって、恥かくことなんて怖くないですよ～」など、軽く相槌を打っていたことを、今になってちょっと後悔しています。それでも、私を推薦してくださった田村さんの名誉のためにも、福岡市や URC の魅力や、資料室の現状が正しく伝えられる発表にしたいと思っています。

あとひと月を切りました。発表原稿制作に励みます！

(山崎三枝 司書)



ました。皆様のご応募をお待ちしております。」(平成 28 年度募集要項より)

都市政策資料室では、平成 12 年度から始めたこれまでの市民研究員報告書をそろえており、アジア関連の本も多数用意しています。応募の参考になると思いますので、どうぞご利用ください。

写真出典：URC撮影 昨年度の副市長報告会の様子

(中島賢一 調整係長)

②2016年度「アジア都市景観賞」の案件を募集しています。

「アジア都市景観賞」は、アジアの人々にとって幸せな生活環境を築いていくことを目標に、「国連ハビタット福岡本部」、「アジアハビタット協会」、「福岡アジア都市研究所」、「アジア景観デザイン学会」の 4 団体の共催

によって 2010 年に創設された景観に関する国際賞です。今年も、アジアの景観をリードし、他都市の模範となる優れた案件をアジア各国から募集します。たくさんのご応募をお待ちしております。

これからの主な予定

2016(平成 28)年 6 月末 応募申請期限
2016(平成 28)年 8 月上旬 予備審査会
2016(平成 28)年 9 月上旬 最終審査会
2016(平成 28)年 10 月下旬 授賞式 (中国：銀川市)
写真出典：URC 撮影 昨年の授賞式の様子
(夏井圭介 主任研究員)



③URCの研究紀要『都市政策研究 第18号』の論文を募集中です。

平成 28 年 12 月発行予定の『都市政策研究 第 18 号』では、論文を募集しています。投稿期限は、査読を要する論文は 8 月末日、査読を要しない論文は 9 月末日です。投稿資格は原則として、URC および福岡市職員、または賛助会員ですが、大学の研究者等で編集委員会が認める場合にはこの限りではありません。

論文の内容は、都市政策に関連する研究成果をまとめ

たものとし、特に福岡市の都市政策に対する何らかの提言的な内容を含むことが望ましく、新規性または有用性のあるもので、原則として未発表のものに限ります。

投稿規定の詳細は URC の HP に掲載しています。なお、投稿をご希望の方は、URC まで 6 月末までに、予めご連絡ください (E-mail: toshiseisaku@urc.or.jp)。

(山本美香 主任研究員)

◆今月のおすすめ URC 発行 研究報告書 2 冊

『アジアの先進モデル都市・福岡のまちづくり』(平成 27 年度 市民研究員 研究報告書)

この度、(公財)福岡アジア都市研究所では、平成 27 年度市民研究員の研究成果を取りまとめましたので、市民研究員の皆さんの指導をされた岡田允特別研究員のまえがきの一部と目次をご紹介します。

市民研究員受入事業は、「福岡市または福岡都市圏の街づくりへの認識を深め、地域リーダーとして活躍する市民の育成に資することを目的」(「市民研究員受入事業実施要項」)として実施されているが、その目的を市民の立場から言い換えると、福岡市で働き、生活していく中で感じ・考えた「福岡市がこうあって欲しい」あるいは「福岡市・市民がより豊かになるにはこうすべきではないか」等のアイデアを調査・研究し、レポートとしてまとめてみたいという市民の欲求の実現機会を提供する「市民サービス機能」を果たしているということであろう。もちろん、研究成果は、諸条件がマッチすれば福岡市の政策として採用される可能性も持っており、福岡市民にとっては貴重なものとなっている。

本報告書は、今年度、18 名の応募者の中から「採用」された 6 名の市民が、本業の傍ら、市民研究員として奮闘した 9 カ月に及ぶ調査・研究の成果である。

これら 6 つの研究テーマは、いずれも、期せずして、今

後の福岡市の発展戦略に関わる重要性が高いという特徴を持っている。(以下省略)

目次

個別研究報告

1. 福岡市における新たな宿泊サービス機能の拡充に関する研究 /伊東 克啓
2. 市民の知を支える市立図書館のあり方についての検討/岩井 千華
3. 「ミュージシャン・アーティストのまち・福岡」形成戦略/大澤 理宗
4. 多文化共生の実現に向けた地域の取組み /岡田 憲二郎
5. 「先進モデル都市」の実現に向けた諸問題への考察と提言/河野 弘史
6. 中国マーケットへの展開方策に関する実践的研究 /平野 紘輝

市民研究員受入事業 平成 27 年度のあゆみ

(山崎三枝 司書)



『福岡市におけるアジアビジネス支援政策に関する研究(上) 平成 27 年度 個別研究』

平成 27 年度 個別研究 はしがき、目次から
本レポートは、当研究所の平成 27 年度個別研究の 1 つの成果である。

個別研究は、当研究所が定めたテーマを各研究員が一致協力して実施する総合研究とは異なり、各研究員が定めたテーマを、総合研究に向けた事前の予備的研究として、あるいは、総合研究のフォローアップ研究などとして主体的に実施するものである。

本個別研究「福岡市におけるアジアビジネス支援政策に関する研究」は、他の研究プロジェクトとの関係もあって、平成 27 年度～28 年度の 2 年間にまたがって実

施するものとして計画されたもので、本レポートも平成 27 年度に予定された前半部分について取りまとめたものとなっている。

内容的には、昨今、経済学とくに日本経済論の研究者から、わが国経済は平成 3 年のバブル経済崩壊以降の 20 数年、あるいは四半世紀の長きにわたり、ほとんど経済成長しておらず、先進国の中でもきわめて「異常な」経済である、といった指摘がなされるようになってきていることを踏まえ、従来の企業の海外進出支援政策だけではない、アジアビジネス支援のあり方を考えようというように問題意識を新たに設定したこと、そして、これ

までの日本企業の海外進出の動向を、主に東洋経済「海外進出企業総覧(会社編)」にもとづき、主要都市に即して分析したものとなっている。

その意味で、2年度目の個別研究の予備的研究にとどまっているものの、九州、福岡市企業のアジア進出の全国の中における位置づけを明らかにしたという成果が得られた。

本レポートが多少なりとも福岡市をはじめ関係各位のお役にたてれば幸いである。

目次

第1章 本研究の課題

1. 四半世紀にわたり低迷するわが国経済
2. 国内産業システムの弱体化
3. 長期低迷の環境的諸要因
4. 本研究の課題

第2章 全国における企業の海外進出動向

1. 全国レベルの海外進出企業(現地法人企業設立)の実態
2. わが国の地域構造と企業の海外進出の関係性分析

3. まとめ

第3章 主要都市における企業の海外進出企業の実態

1. 利用データについて
2. 比較対象とする高「海外進出企業比率」都市の選定
3. 5都市における海外進出企業の属性
4. 5都市所在企業の海外進出動向
5. まとめ

補章 都道府県別海外進出「企業」比率の重回帰分析について

1. 都道府県別海外進出「企業」比率の算出
2. 重回帰分析の結果

第4章 アジア経済の構造変化と関連性の変容(平成28年度予定)

第5章 日本、福岡市の個性と魅力(平成28年度予定)

第6章 福岡市のアジアビジネス支援政策のあり方(平成28年度予定)

(岡田允 特別研究員)

◆URCメディア紹介情報—最近1か月の情報を中心に—

◎新聞

(2016/5/28 西日本新聞/熊本県 朝刊 27p)

学生が被災地支援カフェ 福岡・九州産業大 募金呼び掛け 熊本地震

URC OG 山下永子准教授のゼミ生がチャリティカフェを開催(◎印=以下同じ)

(2016/5/27 日刊工業新聞 13p)

日本IBM、九州の産学官連携推進—イノベーション創出支援

福岡地域戦略推進協議会(以下 FDC)が「イノベート・ハブ九州」のパートナーとなる。

(2016/5/26 毎日新聞速報ニュース)

日本学術会議 軍事研究で検討委設置
安浦寛人理事長が日本学術会議の「安全保障と学術に関する検討委員会」の委員になる。

(2016/5/24 山陰中央新報 出雲版 18p)

候補地選定へフォーラム開催/県立美術館問題
市民研究員 OB 藤浩志さんが講師を務めるフォーラムの開催予告

(2016/5/21 西日本新聞 朝刊 26p)

被災地支援カフェ 九産大生が企画 ◎

(2016/5/20 日本経済新聞 朝刊 35p)

留学生の就職 橋渡し 九経連など、人材流出防げ 自己PR 動画サイトを構築
柳基憲研究主査が共同代表を務めるCIPの活動が紹介される。

(2016/5/19 西日本新聞 朝刊 23p)

英語実践講座を開講/FDCの活動が紹介される。

(2016/5/15 西日本新聞 朝刊 29p)

地域の課題解決「官民で」九大産学連携セミナー開講 福岡市
URC OBで企画委員の谷口博文さんがセミナー開講

にあたり講演

(2016/5/10 建設通信新聞 2p)

石川賞に水都大阪のまちづくりなど/都市計画学会賞
URC、FDC OB 後藤太一さんが「福岡天神におけるまちづくりガイドラインに基づくエリアマネジメント」の功績で、石川賞を共同受賞(☆印=以下同じ)

(2016/5/10 日刊建設工業新聞 2p)

都市計画学会/学会賞や石川賞の受賞者決定/5月20日に都内で授与式 ☆

(2016/5/7 日本経済新聞 朝刊 38p)

「あすばる」館長 松田美幸氏 肖像～九州・沖縄 女性の活躍「DNA」で推進

FDC シニアフェローの松田美幸さんの紹介記事

◎雑誌

(2016/5/25 専門図書館 NO.277 63p)

平成28年度通常総会・全国研究集会の日程 第6分科会:まちづくりと専門図書館/山崎三枝司書 報告予告

(2016/5/25 九州経済調査月報 2016.5 10～14p)

2015年度九経調地域研究助成・顕彰事業 溝江建設賞(優秀賞)受賞作 国際介護人材の養成～介護の担い手の確保を目指して～

FDC 清崎昭紀ディレクターが受賞、論文が掲載される。
安浦寛人理事長が2015年度九経調地域研究助成・顕彰委員会の委員を務める。

◎テレビ

(2016/5/20 RKB 毎日放送 今日感テレビ 18:15 頃)

久保隆行上席主任研究員が出演 博多マルイオープン後の博多駅周辺の商圈についてコメント

◎ラジオ

(2016/5/27 ローカルラジオ放送こみてん 18:00～18:25)

スポガで Ready Bowl!!

『We Love 東区 in スポガ』で CIP トークショーが さんが CIP の共同代表として出演
 開催/柳基憲研究主査と URC OB クマル・ダルメンドラ 市民研究員 OB 吉田勝さんがパーソナリティを務める。

(公財) 福岡アジア都市研究所 都市政策資料室			
*** 資料速報 平成 28 年 5 月受入分 (抜粋) ***			
登録番号	書名 1	著者名 1	出版年月
201600020	アジア太平洋フォーラム淡路会議 第 16 回－ THE 16TH ASIA PACIFIC FORUM,AWAJI CONFERENCE JAPAN-	アジア太平洋フォーラム・淡路 会議事務局	2016 年 3 月
201600001	研究年鑑 2016－とーりまかし 別冊－	じゃらんリサーチセンター	2016 年 3 月
201600034	若者にとって魅力ある多自然地域拠点都市の形 勢方策に関する 研究 研究調査報告書	ひょうご震災記念 21 世紀研 究機構研究調査本部	2016 年 3 月
201600033	人口減少下の多自然地域の魅力づくりの研究－ シニア世代を活用した新たなビジネスの展開－ 研究調査報告書	ひょうご震災記念 21 世紀研 究機構研究調査本部	2016 年 3 月
201600032	大震災復興過程の比較研究 ～関東、阪神・淡路、 東日本の三大震災を中心に～研究調査報告書	ひょうご震災記念 21 世紀研 究機構研究調査本部	2016 年 3 月
201600031	災害時における広域連携支援の考察 研究調査 報告書	ひょうご震災記念 21 世紀研 究機構研究調査本部	2016 年 3 月
201600037	福岡市におけるアジアビジネス支援政策に関す る研究 (上) 平成 27 年度個別研究	岡田 允	2016 年 3 月
201600025	中国テレビ業界潮流と可能性－テレビの世界か らアプローチする中華圏－	吉松 孝	2016 年 5 月
201600009	九州地域における SNS を活用した人材マッ チング事業報告書	九州グローバル産業人材協議 会	2016 年 2 月
201600027	九州の中小企業の海外展開における知的財産の 活用実態調査報告書～知的財産とグローバル人 材の活用～－平成 27 年度 経済産業省調査実 施報告書－	九州経済産業局国際部国際企 画調査課	2016 年 3 月
201600010	九州の地域経済社会における外国人労働者との 共生推進可能性調査報告書	九州地域産業活性化センター	2015 年 3 月
201657166	東京の世界都市化と地域の活性化－豊かで活力 ある地域経済社会を目指して－	経済企画庁総合計画局	1989 年 7 月
201657167	ポートランド = Portland－世界で一番住みた い街をつくる－	山崎満広	2016 年 5 月
201600005	中国人観光客を呼び込む必勝術－インバウンド マーケティングの実践－	徐 向東	2011 年 9 月
201600004	中国人にネットで売る!－2 つの"ネット"の正し い使い方、つくり方：インターネット 人のネ ットワーク－	徐 向東	2011 年 7 月
201600015	研究所レポート 2015 No2－データでみる 新宿区の姿－	新宿区新宿自治創造研究所	2016 年 3 月
201600014	研究所レポート 2015 No.1 新宿区の単身 世帯の特徴 (3)－壮年期・高齢期の生活像－	新宿区新宿自治創造研究所	2016 年 3 月
201600021	ロンドン式文化・クリエイティブ産業の育て方	森記念財団都市整備研究所	2016 年 3 月
201657165	世界都市ロンドンの政策課題(上)	総合研究開発機構	1992 年 3 月
201600016	「市民生活実感調査」に係る分析結果 平成 27 年度－未来の京都創造研究事業－	大学コンソーシアム京都「未来 の京都創造研究事業」	2016 年 5 月
201600006	地域研究－地域に内在し世界を構想する JCAS REVIEW－Vol. 16 No. 2 総特集：中 口の台頭と欧米覇権の将来	地域研究コンソーシアム『地域 研究』編集委員会	2016 年 3 月